

六月七日 (三ノス)

第一号

一本朝ニユース別歸ヲ以テ昨六日上テ伊那委負会ヲ

當社先書リ状並ニ之ヲ封スル當社、固答ヲ奉表セリ

一伊那委負会由取締役社用ヲ以テ昨六日午後十時

在稻荷東京本社へ向ル

一本日東京電力株式会社近藤甲兵衛様毎次

西氏ヨリ拒、即書長ニ接ス

大正五年六月四日

近藤甲兵衛
結城安次

伊那五市兵衛様

拝啓 仰懇書有難奉拝謝矣 臨者今因ハ意外

ノ出来事ニテ嘆々中心痛、中事ト他事ト平本

中因快申上矣 乍然快際尚出教以上、運付ヲナシ

所請持久致シ経儀ニ得テ事ハ貴下平陳、中訓

練宣教結果ニ外ナラヌ義ト敬服仕矣 何卒和家

並ニ同業者ノ為現状ヲ維持シ結局衷心及者、上

帰リ來ル様致度モ、有之候 拜具

一本日見舞中、訪客及見舞状

海保降之助氏 久保久倫正氏

高遠電燈株式会社

一 鶏卵 壹箱 寄贈

從業員ハ
飯田 伊藤長平氏